
プログラム

第1会場（未来館ホール）

9:00～9:05 開会の辞

第21回日本褥瘡学会関東甲信越地方会学術集会

会長 木下 幹雄（医療法人社団心愛会 TOWN 訪問診療所）

日本褥瘡学会・在宅ケア推進協会 2024年度関東甲信越地区床ずれセミナー

会長 藤井 美樹（東京医科大学 形成外科学分野）

9:05～9:50 シンポジウム1 褥瘡？褥瘡じゃない？臀部編

座長：佐藤 智也（埼玉医科大学 形成外科・美容外科）

竹之内美樹（いちほらメディカルグループ 皮膚・排泄ケア特定認定看護師）

SY 1-1 臀部褥瘡と間違えやすい皮膚疾患

倉繁 祐太（倉繁皮ふ科医院）

SY 1-2 臀部褥瘡と間違えやすい皮膚疾患の治療とケア

袋 秀平（ふくろ皮膚科クリニック）

SY 1-3 褥瘡好発部に発生した創傷は褥瘡か

貴田 寛子（順天堂大学医学部附属練馬病院）

SY 1-4 IAD（失禁関連皮膚炎）の予防が褥瘡予防につながる ～IAD-setに基づいた予防と管理～

佐川 愛子（医療法人社団 YAYOI やよい訪問看護ステーション
皮膚・排泄ケア特定認定看護師）

9:55～10:40 シンポジウム2 褥瘡？褥瘡じゃない？足編

座長：宇都宮 誠（医療法人社団心愛会 TOWN 訪問診療所）

丹波 光子（杏林大学医学部付属病院 看護部 皮膚・排泄ケア認定看護師）

SY 2-1 足の病変 これって褥瘡？

菊池 守（下北沢病院）

SY 2-2 褥瘡？虚血？どちらも圧のコントロールが重要

坂元 博（医療法人社団心愛会 TOWN 訪問診療所 板橋）

SY 2-3 足の褥瘡を看護師はどう見る？

松岡 美木（埼玉医科大学病院）

SY 2-4 「褥瘡か否かを見分ける WOCN からの視点」

水上 直子（公益財団法人 地域医療振興協会 東京ベイ・浦安市川医療センター）

10:45 ～ 11:15 教育講演 1

座長：松村 一（東京医科大学 形成外科学分野）

WOC ナースの交渉術

帯刀 朋代（東京医科大学 看護科）

11:15 ～ 12:00 特別講演

座長：木下 幹雄（医療法人社団心愛会 TOWN 訪問診療所）

創傷管理に特化した看護師の切り開く未来

溝上 祐子（東京医療保健大学 大学院医療保健学研究科 プライマリケア看護学領域）

13:20 ～ 14:50 シンポジウム 3 褥瘡治療・各地域の在宅ケア事情

座長：片山 徹（医療法人社団心愛会 TOWN 訪問診療所横浜）

高橋 光子（長野県訪問看護ステーション連絡協議会／訪問看護認定看護師）

SY 3-1 神奈川における褥瘡治療・ケアに関する現状

高砂 裕子（南区医師会訪問看護ステーション）

SY 3-2 WOC コミュニティの立ち上げによる在宅への新たな情報提供の試み

山岸 美智子（医療法人社団せせらぎ せせらぎの森訪問看護ステーション）

SY 3-3 開業看護師として活動する在宅皮膚・排泄ケア認定看護師の取り組み

岡部 美保（在宅創傷 スキンケアステーション）

**SY 3-4 褥瘡を診る医師がいない地域で、やっていること・やれないこと
～長野県版～**

山口 梨沙（伊那中央病院 フットケア・足病センター 形成外科）

**SY 3-5 施設入所者の褥瘡治療において訪問看護師ができること
～多職種連携と協働で利用者のQOL向上を目指す～**

松井 美嘉子（訪問看護ステーションふくふく）

14:55 ～ 15:25 教育講演 2

座長：大浦 紀彦（杏林大学 医学部 形成外科・美容外科）

みんなで作ろう！ Wound hygiene

相原 有希子（筑波大学医学医療系 形成外科）

15:30 ~ 17:00 シンポジウム 4 各地域の退院支援、病病連携事情

座長：山口 みどり（なごみ訪問看護ステーション）
茶本 啓恵（佐野厚生総合病院 看護部）

- SY 4-1 大規模ステーションとしてシームレスな連携をする上での心得**
山口 みどり（なごみ訪問看護ステーション）
- SY 4-2 多発褥瘡を有する患者の在宅療養調整・家族指導、退院後訪問指導における学び**
緒方 夏姫（上尾中央総合病院）
- SY 4-3 褥瘡のある患者の退院支援の現状と課題**
岩瀬 祥枝（茨城西南医療センター病院）
- SY 4-4 患者に継続した薬物療法を提供するために、病院薬剤師は何かできるのか？
～連携の現状と課題～**
萩原 麻央（医療法人社団厚生会 西方病院）
- SY 4-5 富士北麓地域における退院支援について**
宮下 恵利（国民健康保険 富士吉田市立病院）

17:00 ~ 17:10 次期大会長挨拶

岡田 克之（桐生厚生総合病院 皮膚科）

17:10 ~ 17:15 閉会の辞

第 21 回日本褥瘡学会関東甲信越地方会学術集会

会長 木下 幹雄（医療法人社団心愛会 TOWN 訪問診療所）

日本褥瘡学会・在宅ケア推進協会 2024 年度関東甲信越地区床ずれセミナー

会長 藤井 美樹（東京医科大学 形成外科学分野）

第2会場（コンファレンスルーム 土星）

9:15～9:43 一般演題1 治療

座長：久島 英雄（諏訪赤十字病院 形成外科）

- OR 1-1 仙骨部褥瘡にメピテルワン等を下敷きにして NPWT をする工夫
水原 章浩（東鷲宮病院 循環器・血管外科 褥瘡・創傷ケアセンター）
- OR 1-2 バーサジェットを使用したデブリドマン後に速やかに NPWT を開始できた症例
水原 章浩（東鷲宮病院 循環器・血管外科 褥瘡・創傷ケアセンター）
- OR 1-3 医療療養病棟における局所陰圧閉鎖療法を活用した褥瘡治療の考察
笹原 綾（社会医療法人財団大和会武蔵村山病院 看護部）
- OR 1-4 再発を繰り返す巨大殿部褥瘡に対して total thigh flap を用いて再建した一例
北村 拓己（埼玉医科大学 形成外科美容外科）

9:45～10:20 一般演題2 その他

座長：藤原 浩（新潟大学医歯学総合病院 地域医療教育センター
魚沼基幹病院 皮膚科）

- OR 2-1 大腿骨近位部骨折術後に褥瘡が発生した後期高齢患者の特徴
守屋 大輔（佐野厚生総合病院 リハビリテーション科）
- OR 2-2 A 病院救命救急センターにおける新規褥瘡発生予防のための取り組み
泉 苑枝（地方独立行政法人 東京都立病院機構 東京都立墨東病院）
- OR 2-3 A 病院の集中治療室における褥瘡対策の結果と今後の課題
大島 梨華子（河北総合病院）
- OR 2-4 在宅医療での重度褥瘡に対する成績
吉本 大樹（医療法人社団心愛会 TOWN 訪問診療所 城南院）
- OR 2-5 他施設での特定行為研修を行った看護師が自施設大学病院で特定行為を開始するプロセスについての報告
吉田 浩子（東京医科大学病院）

10:25～10:55 教育講演3

座長：関根 祐介（東京医科大学病院 中央診療部門 薬剤部）

これで解決！介護従事者が知っておきたい薬のあれこれ

池嶋 謙（株式会社中屋薬局）

10:55 ~ 11:25 教育講演 4

座長：岩谷 清一（医療法人社団心愛会 TOWN 訪問診療所）

シーティングの評価方法と介入ポイント

廣島 拓也（医療法人社団苑田会 花はたりハビリテーション病院）

11:30 ~ 12:00 企業セミナー 1

NPWT とコラーゲンペプチド含有飲料を用いた在宅での褥瘡管理について

企業1 在宅における栄養と局所管理の重要性

山崎 和紀（つかだファミリークリニック / アンデュースキンケアクリニック）

共催：スミス・アンド・ネフュー株式会社 / ニュートリー株式会社

12:10 ~ 13:10 ランチョンセミナー 1

Sorbact で行こうぜ。慢性創傷ピリオドの向こうへ。

座長：溝上 祐子（東京医療保健大学大学院 医療保健学研究所
プライマリケア看護学領域）

LS 1-1 Sorbact の特徴を活かした創傷管理を考える

貴田 寛子（順天堂大学医学部附属練馬病院 看護部教育課・地域看護相談室）

LS 1-2 どうする難治創傷～ Sorbact の底ぢから～

加瀬 昌子（地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院 看護局 スキンケア相談室）

共催：センチュリーメディカル株式会社

13:20 ~ 13:50 教育講演 5

座長：宮澤 靖（東京医科大学病院 栄養管理科）

腸内細菌叢と創傷治癒・皮膚細菌叢との関係性と栄養介入の展望

水野 英彰（悦伝会目白第二病院）

13:50 ~ 14:20 教育講演 6

座長：樋口 ミキ（公益社団法人 日本看護協会 看護研修学校
認定看護師教育課程）

特定看護師が教える創傷治癒術 ～ケアや処置のタイミングを見逃すな～

富田 和也（昭和大学藤が丘病院）

14:30 ～ 15:30 スイーツセミナー

これからの臨床現場の常識が変わる！素敵なスキンケア

座長：溝上 祐子（東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科
プライマリケア看護学領域）

SS-1 効率性を求めた素敵なスキンケアを目指して

溝上 祐子（東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 プライマリケア看護学領域）

SS-2 保湿剤と撥水性保護剤 ～症例に適した使用方法～

丹波 光子（杏林大学医学部付属病院 皮膚・排泄ケア特定認定看護師）

共催：持田ヘルスケア株式会社

15:40 ～ 16:15 一般演題 3 多職種連携

座長：柴田 智恵子（医療法人社団 愛友会 三郷中央総合病院）

OR 3-1 皮膚・排泄ケア認定看護師が地域のリソースナースとして
広く活動するための方法の模索 1

坂田 さち子（さかたさちこナースのアトリエ）

OR 3-2 多職種連携におけるフィードバックによるケアの質向上が、
難治性褥瘡の治癒をもたらした1例

焼山 千絵（共済会櫻井病院）

OR 3-3 褥瘡の新規発症件数の減少のための取り組み
～褥瘡新規発症ゼロを目指して～

西山 智春（医療法人三和会 東鷲宮病院）

OR 3-4 褥瘡リンクナースによるケアバンドルの実施の有用性の報告

市橋 恵（東京医科大学病院）

OR 3-5 当院の皮膚・排泄ケア特定認定看護師の褥瘡治療における
タスクシフト/シェアの現状と課題

小島 由希菜（埼玉医科大学病院 看護部）

16:15～16:50 一般演題4 栄養・ポジショニング

座長：田村 政昭（佐野厚生総合病院 皮膚科）

- OR 4-1 ポジショニングチェック表を活用した心不全患者の褥瘡発生予防に向けた介入
先崎 真理子（株式会社日立製作所日立総合病院）
- OR 4-2 言語聴覚士（ST）の取り組みにより、食事摂取量改善を図ることができた褥瘡患者の1例
和田 庸子（医療法人三和会東鷲宮病院 リハビリテーション室）
- OR 4-3 病態に応じた栄養管理の見直しが奏功した褥瘡患者の一例
原 梨奈（医療法人三和会東鷲宮病院 栄養科）
- OR 4-4 褥瘡対策におけるポジショニングの理解と実践
～ポジショニングの標準化による実践の変化を知る～
井上 智子（桐生厚生総合病院）
- OR 4-5 寝たきり重度褥瘡患者に対する訪問リハビリテーション介入
～褥瘡治癒後外出が可能となった事例～
福田 勇人（医療法人社団心愛会 TOWN 訪問診療所 昭島本院）

第3会場（コンファレンスルーム 金星）

9:20～10:50 ハンズオンセミナー1

銀含有ドレッシング材が有効な症例と効果的な褥瘡対策について

座長：仲上 豪二朗（東京大学大学院医学系研究科 老年看護学／創傷看護学分野）

HS 1-1 銀含有抗菌ドレッシングの効果と褥瘡予防への新しいアプローチ

仲上豪二朗（東京大学大学院医学系研究科 老年看護学／創傷看護学分野）

HS 1-2 銀含有ドレッシング材を適用した症例について

岡部 圭介（慶應義塾大学医学部 形成外科学）

共催：メンリッケヘルスケア株式会社

11:25～12:00 一般演題5 医療機器関連圧迫創傷・ストーマ

座長：本田 勇二（富士吉田市立病院）

OR 5-1 集中治療室入室患者の動脈ラインによる医療機器関連圧迫創傷予防のための看護師のケアの現状

アガビット アントニー（SUBARU 健康保険組合太田記念病院）

OR 5-2 弾性ストッキング患者に伴う医療関連機器圧迫創傷（MDRPU）発症ゼロに向けた取り組み

小川 亮（医療法人 三和会 東鷲宮病院）

OR 5-3 手術後弾性ストッキング着用による皮膚障害の発生時期と部位の調査

沢辺 智美（医療法人 健佑会 いちはら病院 看護部）

OR 5-4 ウロストミーにおけるストーマ周囲に発症した難治性皮膚潰瘍の創傷管理

小川 洋子（医療法人社団厚生会 西方病院）

OR 5-5 肋骨・肋軟骨切除によりストーマからの排泄物の漏れを改善した一症例

蝦名 幸（埼玉医科大学病院 形成外科・美容外科）

12:10～13:10 ランチョンセミナー2

座長：藤井 美樹（東京医科大学 形成外科学分野）

LS 2 「改めて、NPWTi-d。」～褥瘡への適応、ピットフォールとTips～

藪野 雄大（日本医科大学多摩永山病院 形成外科）

共催：ソルベンタム合同会社

13:50 ~ 15:20 ハンズオンセミナー 2

座長：木下 幹雄 (医療法人社団心愛会 TOWN 訪問診療所)

HS2 シーティング入門 ~褥瘡予防と可能性の拡大~

岩谷 清一 (医療法人社団心愛会 TOWN 訪問診療所)

共催：株式会社フロンティア

16:00 ~ 16:45 ハンズオンセミナー 3

HS3 チャレンジ！白癬菌を探せ

小山 智史 (江東病院 皮膚科)

温井 勇希 (江東病院 皮膚科)

共催：科研製薬株式会社

床ずれセミナー会場（イノベーションホール）

9:20～10:30 パネルディスカッション 訪問看護の現場で何が起きているのか!?

座長：藤井 美樹（東京医科大学 形成外科学分野）
山口 梨沙（伊那中央病院 フットケア・足病センター 形成外科）

パネリスト

池永 恵子（訪問看護ステーション夢歩）
竹澤 綾野（訪問看護ステーションなゆき）
棚瀬 裕子（訪問看護ステーションタック）
畑 千晶（ウィル訪問看護ステーション）
須野原 祐一（ながのホームケアコンサルティング／yui 訪問看護ステーション）

10:40～11:20 講演 1

座長：秋山 和宏（東葛クリニック病院）

床ずれ予防プログラムの向こう側

岡田 克之（桐生厚生総合病院 皮膚科）

11:20～12:00 講演 2

座長：中川 宏治（医療法人大和会 福田心臓・消化器内科）

爪アトラスの作成の経緯と活用方法

坂田 さち子（さかたさちこナースのアトリエ）

12:10～13:10 ランチョンセミナー 3

行こうぜ。摩擦・ずれ対策の向こうへ！

座長：木下 幹雄（医療法人社団心愛会 TOWN 訪問診療所）

LS 3-1 The simulated skin-shearing test からみる TASS® IIの力の 軽減効果について

光田 益士（藤田医科大学 保健衛生学部看護学科 / 社会実装看護創成研究センター）

LS 3-1 TASS® II使ってみた

木下 幹雄（医療法人社団心愛会 TOWN 訪問診療所）

共催：アルケア株式会社

13:20 ~ 13:50 理事長講演

座長：藤井 美樹（東京医科大学 形成外科学分野）

在宅での褥瘡ケア

塚田 邦夫（日本褥瘡学会・在宅ケア推進協会 理事長／高岡駅南クリニック）

13:50 ~ 14:20 全国会長講演

座長：藤井 美樹（東京医科大学 形成外科学分野）

Z世代に期待する次代の在宅褥瘡ケア

田中 秀子（湘南医療大学保健医療学部看護学科 臨床看護領域）

14:25 ~ 14:55 企業セミナー 2

座長：寺部 雄太（春日部中央総合病院 下肢救済センター）

企業2 Wound hygiene（創傷衛生）における「Cleanse（洗浄）」の重要性と可能性

加賀谷 優（杏林大学医学部付属杉並病院 形成外科）

共催：ビー・ブラウンエースクラップ株式会社

15:30 ~ 17:00 ハンズオンセミナー 4

HS 4 洗浄に革命を！～ブラシケアで行うウンドハイジーン～

小林 智美（社会医療法人河北医療財団 河北総合病院 看護統括部 専従褥瘡管理者）

共催：ライオン株式会社

OSCE 会場（コンファレンスルーム 海王星）

9:30 ~ 17:00

OSCE

（受講者は決められた時間にご入室ください）

講師

栗原 健
内藤 亜由美
中川 宏治
清野 美沙
菊池 守
高木 遥子
吉本 大樹
石井 美穂
浦山 佳代

※本セッションは申込者限定です。

学術集会参加者であっても、申込をしていない方は入室できません。
あらかじめご了承ください。